

東海地区ものづくり産業の 今後の展開と知的財産活動

特に自動車産業及び自動車部品産業において

日本弁理士会東海支部は、東海地区の知的財産活動の充実、発展に貢献すべく各種の知的財産啓発活動を展開しています。日本弁理士会東海支部の開設を記念して、毎年、新年のこの時期に開催するこの知的財産セミナーはその一つです。

リーマンショック、更にその後の円高及び中国事情等により、この東海地区におけるものづくり産業、特にこの地区に圧倒的な広がりを持つ自動車産業及びその部品産業は、現在、大変厳しい環境にあります。このような厳しい環境の中で、自動車会社及びその部品製造会社は、自らの今後の生き残りと発展を図るために、各社、必死に頑張っています。

そこで、この厳しい状況に対応すべく、この度、「東海地区ものづくり産業、特に自動車産業及び自動車部品産業の現状と今後の展開と知的財産活動」についての講演を企画しました。

大いに刺激を受けて各社の発展の糧にして頂ければ幸いです。

申込方法：参加を希望される方は、①裏面の申込用紙に所定の事項をご記入の上、下記宛てFAXで、②ハガキまたは電子メールに、住所(会社の場合は部署・役職等もご記入下さい)、氏名、職業、電話・FAX番号を明記の上、2月1日(金)までにお申し込み下さい。後日入場券を発送いたします。
なお、インターネットでのお申し込みにつきましては、下記弊支部ホームページにおいて、ご案内します。

日時 平成25年2月8日(金)
13:00～17:00 (受付/正午より)

場所 ヒルトン名古屋 5階 扇の間
名古屋市中区栄1-3-3 電話052-212-1111

定員 600名 (定員になり次第、締め切らせていただきます)

対象 一般、大学・企業の知財部門、研究者、技術者、ベンチャー起業を目指す方、中小企業の経営者、知的財産関係者

**参加費
無料**

開催内容

■基調講演「東海地区におけるものづくり産業、特にイノベーションとして見た自動車産業」

講師：竹野 忠弘 氏(名古屋工業大学大学院 工学研究科 准教授)

■特別講演「自動車産業及びその部品産業の現状と今後の展開と知的財産活動」

第1部「自動車産業の知的財産活動 ～ 知財は情報戦～」
講師：佐々木 剛史 氏(トヨタ自動車株式会社 知的財産部 部長)

第2部「自動車部品サプライヤーの知的財産活動」
講師：竹中 弘 氏(株式会社ジェイテクト 知的財産部 理事)

■質疑応答〈全講演に対しますご質問をお受けします〉

知的財産(知財)権とは、特許権、実用新案権、意匠権及び商標権の総称である工業所有権(産業財産権)に著作権を含めた総称です。

《問い合わせ先》



東海支部

名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル8階

電話052-211-3110 FAX052-220-4005

http://www.jpaa-tokai.jp/ E-mail:info-tokai@jpaa.or.jp